

ゆりのきっ子

平成 30 年度
松橋小学校
学校便り 第 24 号
文責 校長 岩村 浩一

非認知的能力 > 認知的能力

テストや IQ など数値で測れる力を「認知的能力」と呼ぶ一方で、数値で測れない内面の力（自制心や意欲、忍耐力、協調性など）を「非認知的能力」と呼んでいます。普段私たちは、認知的な能力を重視しがちです。

しかし、認知的な能力は人生の成功や幸福との間には、あまり関係がないことが近年の調査からわかってきました。大きく関係があったのは非認知的能力の方でした。

具体的に言えば、算数のテストで100点を取ること自体ではなく、どのようにして100点に至ることができたのかが重要ということです。問題が分からないときときに諦めず「どうしてかな」「こうやってみよう」「これがだめなら、ああやってみよう」と自分の力でねばり強く考え続けたり、「友だちはどのようにして考えたのだろう」と自分以外の考えにも興味を持ち、話し合ったり相手の考えの良さを認めたり…。

このような非認知的能力は、『生き方』として体に染みつき、忘れることなく一生残り続け、大人になって社会で成功する力につながっていることがわかってきました。

<非認知的能力を高める7つの取組>

お茶の水大学委託研究より

- 1 基本的な生活習慣（睡眠・食事・排泄・衣服の着脱・清潔）を整える
- 2 子どものよいところを褒めるなどして自信を持たせるようにする
- 3 こどもに努力することの大切さ、最後までやり抜くことの大切さを伝える
- 4 テレビやビデオを見る時間などのルールを決める
- 5 自分の考えをしっかりと伝えられるようになることを重視する
- 6 地域や社会に貢献するなど人の役に立つ人間になることを重視する
- 7 地域社会のボランティア活動に参加するよう子どもに促す

3月のテーマ 画竜点睛

3月のテーマは画竜点睛（がりょうてんせい）としました。

古い中国のお話で、張という絵描きが、壁にかいた竜の絵に瞳を入れると作品に生命が吹き込まれ、たちまち天に昇っていったと言われます。つまり、最後の仕上げが大切であるという意味の言葉です。

それぞれの学級や学年が、仕上げとなる「何か」を見極め、それを行うことでいっそう学校に勢いがつくのではないのでしょうか。どの学級もそれぞれの竜の絵ができあがっています。

あとは瞳を入れるのみ！

仕上げをし忘れることを『画竜点睛を欠く』と言うんだよ。どう？僕の瞳・・・

